

あーるぴーじー
魏呉蜀志
マニュアル

はじめに

　このたびは『あーるぴーじー魏呉蜀志』をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

プレイする前に、まずは本マニュアルをよくお読みいただき、操作方法および内容をご理解して下さい。

本製品の構成

ユーザーズマニュアル	1冊
ゲームディスク	5枚
アンケート葉書	1枚



目　　次

ロードの方法

１、本体、ディスプレイの電源を入れます。

２、ラベルにディスクＡと書いてあるディスクをドライブＡに入れます。
　　ラベルにディスクＢと書いてあるディスクをドライブＢに入れます。

３、リセットボタンを押します。ディスクが回転したのち、自動的にプログラムがロードされます。

【ご注意】

ハードディスクをおつけになっていらっしゃる方はハードディスクがＣドライブになるように設定してください。

■その他注意事項いろいろ

【ご注意】

ガーベージコレクションについて

サウンドボードをお付けになっておられる方で、ゲームプレイ中にまれに、ゲームが一時中断したような状態になることがあります。これは、「ガーベージ・コレクション」といって、プログラムを処理する時間ですので、しばらくお待ちになってください。ゲームは再開されます。

【ご注意】

注：最近出たパソコンでＰＣ９８０１ＢＡやＢＸは異常にＣＰＵが早く、このため、主人公キャラクタの歩行が思うようにいかない場合は、ＣＰＵをｍｉｄｄｌｅとかｌｏｗにしてプレイしてください。

【ご注意】

注：１、ＰＣ９８０１の方は６４０ＫＢのメモリが必要です。

２、ディスクＡにはプロテクトシールは貼っていません。これは、データをセーブするためですので、ディスクＡにはプロテクトシールを貼らないように願います。

３、ゲームをやめる場合はディスクが回転していない時にデイスクを抜いてください。

４、万一、ディスクが作動しない場合は、下記のディップスィッチを参照してください。

ＳＷ１　10000001

ＳＷ２　00110000

ＳＷ３　00000000

注：０＝ＯＦＦ　１＝ＯＮ

注：サウンドボード装着の方は、ＳＷ２の５がＯＮ(1)となります。

【ＮＥＣ純正サウンドボードを実装中のお客様へ】

サウンドボードを実装しているのに音楽がならないというお便りをしばしばいただいております。

この場合、ご面倒でも下記のことを実施ください。

１、パソコンの電源を切った状態で、ディップスィッチ２の５をＯＮ（下向き）にする。

２、パソコンの電源を入れる。

３、ユーティリティディスク（システムディスクの場合もあります）を立上げる。

(1) ｌｏａｄ”ｍｅｎｕ”　ｒｕｎ

(2) ”メモリスイッチの設定”を選択　ｒｅｔｕｒｎ

(3) ”拡張ホード”を選択　ｒｅｔｕｒｎ

(4) ”サウンドボード”を（使う）にする　ｒｅｔｕｒｎ

(5) ＥＳＣキーを押す

(6) ”終了”を選択　ｒｅｔｕｒｎ

注：最近のＰＣ９８０１シリーズでは（ＤＡ、ＤＸ、ＦＡ、ＦＸ、ＢＡ、ＢＸ）にはユーティリティディスクがパソコン購入時についていません。購入するようになっていますので、ご注意ください。

４、ドライブ１にあるユーティリティディスク（システムディスクの場合もあります）を抜いて、

ドライブ１に『あーるぴーじー魏呉蜀志』のディスクＡを入れる。

ドライブ２に『あーるぴーじー魏呉蜀志』のディスクＢを入れる。

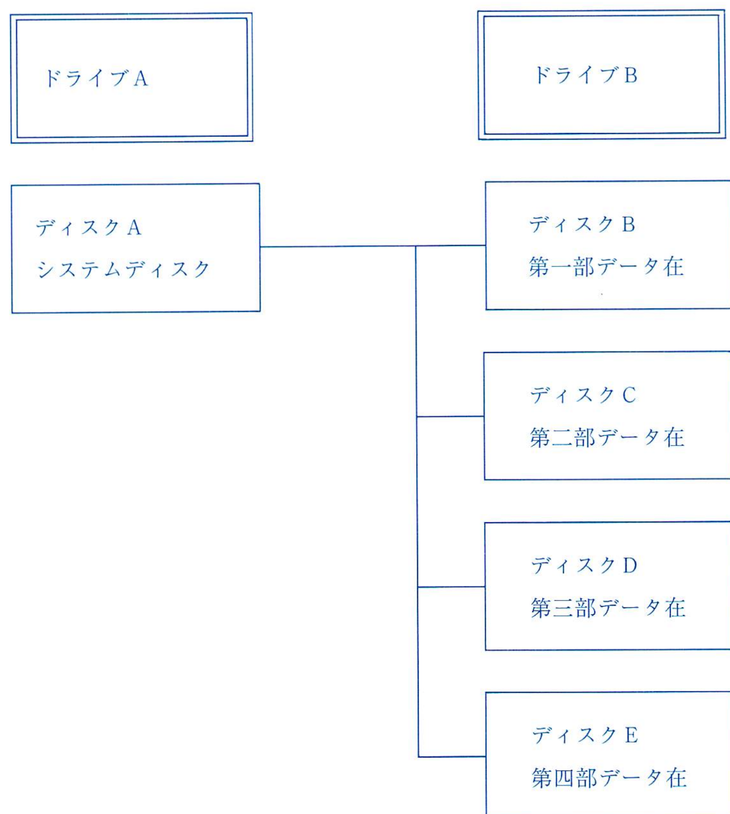
５、リセットする。

６、ゲームは自動的に始まります。

注：ＰＣ９８０１ＤＸ、ＤＡ、ＦＡ、２８６ＶＪ、３８６ＧＥなど初めから音源ボードがついているものは、こんな事をする必要はありません。パソコン出荷当時（購入時）のディップスイッチの状態で音楽は自動的になるようになっています。

が、また最近、ＰＣ９８０１ＢＡ、ＢＸなどの新製品が出ましたが、今度はまたまた、音源ボードがつかなくなりました。ご注意ください。

■ディスク５枚の具体的仕組みは次のようになっています。



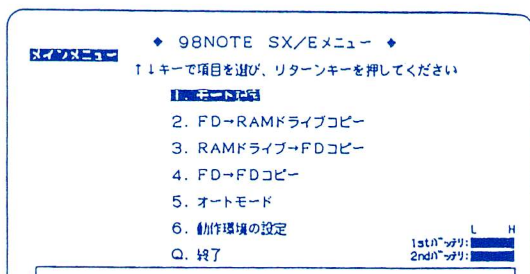
従って、ディスクAは、初めてプレイする時も、ゲームの続きからする時も常にドライブ１（ドライブAのこと）に入っています。
ドライフ２（ドライブBのこと）は、第一部はディスクB、第二部はディスクCというようになっていますから、そのつど、指示によって、ディスクを入れ換えて下さい。

『あーるぴーじー魏呉蜀志』を９８ノートで使用するには

【ＲＡＭドライブ＋１フロッピーで使用】

１、まず、９８ＮＯＴＥのメニューを出す。(ガイドブック参照)

[HELP] キーを押しながら電源 (POWER) を押すと下のような９８ノートのメニューが表示されます。



２．ＦＤ→ＲＡＭドライブコピーの項目を選び『あーるぴーじー魏呉蜀志』のＤＩＳＫ［Ａ］をＲＡＭドライブにコピーする。

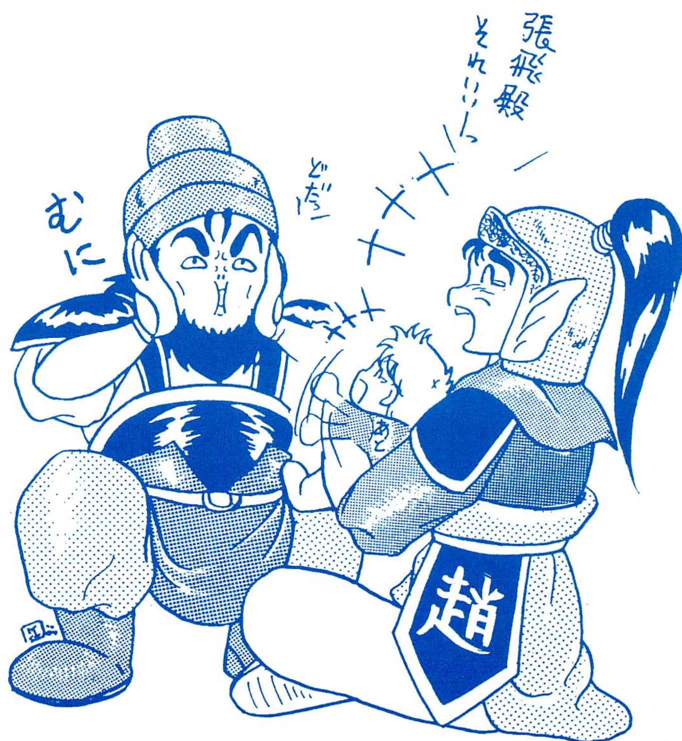
２、モード設定は次のようにして下さい。

１、ＲＡＭドライブ用メモリの使用→　ＲＡＭドライブ
２、システム起動装置の指定Ⅰ→　標準
３、システム起動装置の指定Ⅱ→　ＲＡＭドライブ
４、第一ドライブの指定→　ＲＡＭドライブ
５、ＲＡＭドライブライトプロテクト→　しない
６、内臓モデムボードの設定→　しない

３、『あーるぴーじー魏呉蜀志』を起動するには、ディスクドライブに『あーるぴーじー魏呉蜀志』のＢ、Ｃ、Ｄ、Ｅのいずれかを入れ、リセットスイッチを押す。

【ご注意】

データの登録はＲＡＭドライブ（ディスクＡ）に保存されます。他のソフトにＲＡＭドライブを使用したり、バックアップの電源が切れるとデータが失われますから、メニューの［３．ＲＡＭドライブ→ＦＤコピー］でＲＡＭドライブの内容をディスクＡへコピーしてください。



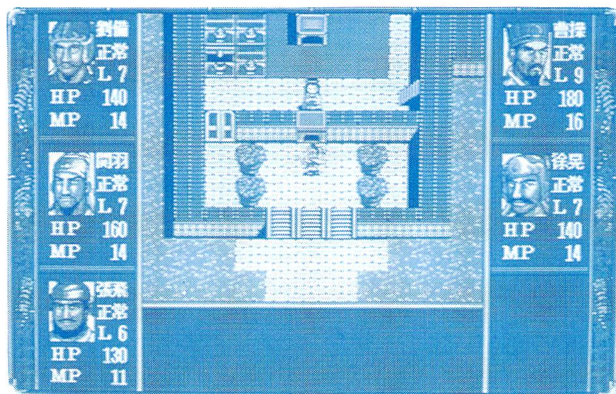
■ゲームの目的

「三国志」の複雑難解、かつ、面白度１００％のストーリイを、劉備以下１７名の主要人物に扮し、ＲＰＧを通して、体験する。

■ゲームオーバー

味方のキャラ全てが戦闘不能状態（金縛、戦不）になると、ゲームオーバーです。

■画面説明



【状態】……正常、混乱、錯乱、金縛、戦不などがある。

［正常］……説明略

［混乱］……何回かに一度は、混乱していて攻撃出来ない

［錯乱］……何回かに一度は、まちがって味方を攻撃してしまう

［金縛］……金縛りにあった状態になり、なにも出来ない

［戦不］……ＨＰが０になると戦闘不能となる

【Ｌ　】……レベル

経験をつんで一定値まで達すると、レベルがあがる

【ＨＰ】……体力ポイント、もしくは、兵力ポイント

「三国志」をＲＰＧ化するにあたって一番難しいところがこのＨＰです。「三人で行ってるのに、なんで、軍隊や？」と、まあ、このように疑問をお持ちになるお方もおられましょうが、時には、三人の体力であるが、時には兵数になるとお考え下さい。

【ＭＰ】……施術ポイント

［回復施術］……ＨＰの回復

［解除施術］……混乱、錯乱、金縛状態を解除

［攻撃施術］……特殊攻撃

注：攻撃施術はみんな使えますが、その他の施術は、劉備、徐庶、孔明、ほう統しか使えません。

ＨＰは、レベルがあがったり、施術、アイテム、宿屋での宿泊などによって回復します。

ＭＰは、宿屋での宿泊によって回復します。

■歩行、航行で使用するキー

歩行、航行は、２、４、６、８のテンキー

もしくは、→、←、↑、↓を使用します。

陸から海へ出ようとする場合、必ず、桟橋（はしけ）からでなくてはなりません。また、海から陸へ上陸する場合も同じです。

注：５キーはその場でくるくるまわりますから、経験値稼ぎに使うと便利でしょう。

■歩行中のコマンド

歩行中のコマンドは、リターンキーを押してください。

すると、画面下方に窓が開き、下記の７つのコマンドが表示されます。

↑↓→←キーでカーソルを移動し、リターンキーを押してください。

なお、「ＥＳＣキー」で元に戻ります。

【1】話す　　宿屋、医者、武器屋、アイテム屋、その他画面上の人物と話しをしたいときに、選ぶコマンドです。
隣り合った場合、もしくは、テーブルやカウンターなどをはさんで話しができます。

【2】調べる　　宝箱の前で、このコマンドを選ぶと、宝箱の蓋が開きます。
タンスも調べて見ましょう。

【3】持物　　所持しているアイテムを使用できます。

【4】施術　　歩行中は、ある一定の施術が使用できます。
ただし、施術が使えるのは、劉備ほか限られた人物です。

【5】能力表　　現在の経験値、次のレベルまでの経験値必要数値、現在の装備状況、現在の　攻撃力、防御力、俊敏力、総筋力が表示されます。

◇攻撃力……敵へ与えるダメージ力です。
ただし、敵にも、防御力を備えていますから、数字通りのダメージを敵に与えるというものではありません。

◇防御力……敵の攻撃力を減殺する力です。

◇俊敏力……どちらが、先に攻撃できるかという、いわゆる、すばやさです。

◇総筋力……すべての武器を身につける力です。

◇残り筋力…武器、鎧、盾、兜に各々重量がありますが、総筋力から
これらの武具を引いた筋力の事です。

注：よりすぐれた武具を装着することによって、攻撃力と防御力
は高くなっていきます。

【6】装備　　武具屋で、武器などを購入したら、この「装備コマンド」で装備します。
右上に表示される購入した武具一覧表のカーソルを移動させ、思ったところで、リターンキーを押してください。現在、着用もしくは所持しているものと入れ替わります。

注：総筋力以上のものを身につけようとすると、ブザーがなります。

【7】その他

1・歩行速度の調節

最近は以上に早いｃｐｕも出ております。
そこで、ユーザーが数を入力する事により、キャラクタの歩行速度を調節していただこうというものです。
最初は、０に設定しています。
このままでよい人は、このままプレイして下さい。
なお、０以上には早くなりません。
早いｃｐｕの方は、数を適宜入力してみて下さい。何度でもやりなおしが出来ます。数が多くなるほど遅くなっています。

2・音楽ＯＮ，ＯＦＦ
（サウンドボード装着の方のみ）

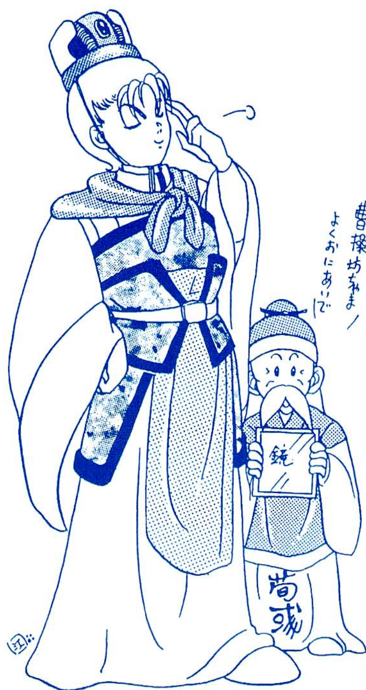
ＦＭ音源をお付けになっていらっしゃる方は、戦闘中に音楽が流れ

ています。
（または、ＰＣ９８０１ＦＡのように始めからＦＭ音源がついているもの）
この音楽を聞きたくないと思われる方は、

　　１音楽要　２音楽不要

と、表示されますから、２を入力してください。
再び、聞きたくなったら、今度は１を選択していただければ、音楽が聞けるようになります。

【８】船　　　栈橋（はしけ）で、このコマンドを選んだら、船に乗れます。
ただし、これは赤壁の大戦の時だけのコマンドです。



■アイテム屋…アイテム屋で、アイテムを買ったり、売ったりできます。
なお、売るときは、買った時の８割です。
アイテムは次の７種類があります。

【１】銀仙丹　　ＨＰを一定値回復できます。

【２】金仙丹　　ＨＰを強力に回復できます。

【３】リターン　　城、塔、森、山の迷路を歩行中に、このアイテムを使用することによって、外に飛び出せます。

【４】脳天気一番　　混乱状態が正常になります。

【５】錯乱ナオール　　錯乱状態が正常になります。

【６】解縛心気丹　　金縛り状態から正常に戻ります。

【７】赤神活力丹　　戦闘不能状態から正常に戻ります。

■宿屋………宿泊する事により、消費したＨＰ、ＭＰが回復します。

■武具屋……武具屋で、武具を買ったり、売ったりできます。
なお、売るときは、買った時の８割です。

■医者………混乱、錯乱、金縛、戦不を正常に戻してくれます。

■施術

施術は、歩行中施術と戦闘中施術があります。
各施術を覚えるレベルというものがあり、それぞれのレベルに達しないと、覚えません。
回復施術、解除施術が使えるのは、劉備、徐庶、孔明、ほう統のみです。

【回復施術】　ＨＰを回復します。

【解除施術】

混水模魚の術　混乱状態を正常に戻します。
錯乱覚醒の術　錯乱状態が正常になります。
金蟬脱殻の術　金縛り状態から正常に戻ります。

【攻撃施術】　敵を一定値攻撃します。

■戦闘

歩行中に敵に出会ったり、また、こちらから話しかけたりして、戦闘となります。
コマンドは、下記の５つのコマンドがありますので、選択して戦ってください。
相手を倒すと、経験値があがったり、敵の所持金を奪うことができます。
ＥＳＣキーで、途中まで選んでいたものを撤回できます。

【戦う】　複数出る場合があります。
そのときは、どれを攻撃するか、選択してください。

【施術】　施術を使用出来ます。

【持物】　アイテムを使用できます。

【防御】　敵の攻撃に対し、防御をはることができます。

【逃げる】　文字通り、逃げられるわけですが、場合によっては、逃げられない場合もあります。

■セーブのしかた

もし、ゲームが長くなり、後日にゲームを持ち越したくなったときは、現在時点のデータをセーブすることができます。

※セーブの仕方は黒板のキャラに隣接し（四方のどの場所でもよい）
「１話す」のコマンドを選択して下さい。

セーブは第一部から四部まで、各部ごとに５つづつあります。

何番へセーブしますか　（ＨＩＴ　１－５　ＫＥＹ）
と、表示されますので、１から５までの数値を選択して入力ください。
例えば、１を入力すると、
１番へデータをセーブします。
と、画面に表示してセーブを実行します。

以前にデータを１番に記憶させてあり、再び１番へセーブされた場合は以前のデータは消えてしまいます。
いったん、データをセーブしておいて、その続きをすることもできます。

また、後日、そのゲームの続きをしたくなった場合は、タイトルの後、
１・最初から始める　　２・途中から始める　　ＳＥＬＥＣＴ１／２
と、出ますから、２キーを入力してください。

つぎに、
１・第一部　２・第二部　３・第三部　４・第四部
と、表示されますから、１から４までの数値を入力して下さい。

つぎに、
ロード１－５　　ＳＥＬＥＣＴ１－５
と、表示されますから、１から５までの数値を入力して下さい。

■ゲームのこつ

１、人に出会ったら、話しかけてみましょう。

２、敵兵と戦い、根気よく経験値をあげていきましょう。

３、迷路に入ったら、迷子にならないよう工夫しましょう。

■アンケート葉書について

我が社ではアンケート葉書の統計からソフトの評価を判断し、また以後のソフト開発に反映させるべくアンケート葉書には全て目を通し保存しております。皆様の遠慮のない感想、意見、要望などは貴重であり、次のソフト開発へ活かすべく努力しておりますので、できるだけアンケート葉書を送られるようお願いいたします。

■注意事項

※製品は万全を期しておりますが、動作不良、その他質問などございましたら、月曜～金曜９：３０～１８：３０の間にお願いします。





ソフトプラン株式会社
〒719-11 岡山県総社市中央2-6-36
TEL (08669) 3－8686